



『インスピレーションになろう』 Be the Inspiration

RI会長 バリー・ラシン 第2590地区ガバナー 金子 大

川崎中原ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKAHARA R.C. WEEKLY/2017~2018

会長・小泉 正博 幹事・徳安 久是 会場監督・今井 敬 会報委員長・戸張 裕康

事務所・〒211-0063 川崎市中原区小杉町 3-70-4 ホーユウパレス武蔵小杉 104

TEL.044-722-7282 FAX.044-722-0066 E-mail:info@nakahara-rc.com

◆例会場 ホテル精養軒 第1木曜日 PM12:30~ 第3木曜日 AM7:30~ TEL:044-711-8855

第 1443 回 (本年度 第 14 回)

平成 31 年 1 月 10 日 (木)

点 鐘 小泉 正博 会長

司 会 小林 正樹 会場監督

斉 唱 「君が代」「奉仕の理想」

会員出席報告 江口 進 出席委員長

本日	会員数	出席	欠席	出席率
	28名	21名	7名	77.78%
前々回(12月6日)	欠席12名	Makeup 4名		76.92%

欠席者：中村会員、坂本会員、坂口会員、高木会員、都倉会員、渡久地会員

お客様紹介 小泉 正博 会長

◆ゲストスピーカー

中原区副区長 高田 智幸様

◆二村 政毅 様 (福岡城東 RC)

◆米山奨学生 韓 喬 君

会員お祝い

お誕生日おめでとうございます!



会田公雄会員 (S19. 1. 3 生)

河合 東会員 (S21. 1. 27 生)

奨学金贈呈



韓 喬 君

委員会報告

◇江口 進 出席委員長

IMのご案内 参加促進DVD上映

日時：2019年2月5日(火) 点鐘13:30

会場：ホテルKSP 3F KSPホール

テーマ：「AIと職業」

～私たちの職業は、どう変わっていくのか～

記念講演：講師 夏野 剛氏

※本日の理事会にて全員登録となりました。

ご欠席の場合でも、登録料をお預かりする事となりますので、是非、奮ってご参加下さい。

◇神谷 直 職業奉仕委員長

職場訪問のご案内

1月25日(金) TESSEI 職場訪問

11時45分 東京駅八重洲北口改札 集合

※集合時間厳守にてお願い致します。

ニコニコ報告

江口 進 親睦委員長

◇小泉 正博 会長・徳安 久是 幹事

皆さん、新年あけましておめでとうございます。穏やかな天候の下、平成最後の年が明けました。春には新元号が決まります。少子高齢化が速度を増して進む中どのような未来が来るのでしょうか。昨年は度重なるように日本全土が災害に見舞われ、目を覆いたくなるような惨劇でした。我が家も昨年の9月の台風24号の被害に遭い、屋根の棟が飛んでしまい、屋根やら、壁やらとリフォームをせざるを得なくなりました。今年はどうか災害のない年であって欲しいと思います。ロータリーにおいても、先を見据え様々な試行錯誤がなされています。その中には、明らかに本筋を外れているのではないかと首を傾げたいような事も見受けられます。私たちの原点は「職業奉仕」です。絶えずそれを心に留置き、日々の活動に邁進し、明るい、希望に満ちた明日を目指しましょう。

◇山田 一之 会員

激動の昭和も遠くに去り、戦争もなく平和な平成もまもなく終わります。さてどんな時代が来るのでしょうか。

◇SAA一同

新年あけましておめでとうございます。下半期も頑張ります。皆様からのお力添え宜しく願いいたします。高田様ようこそお越し下さいました。

◇親睦委員会一同

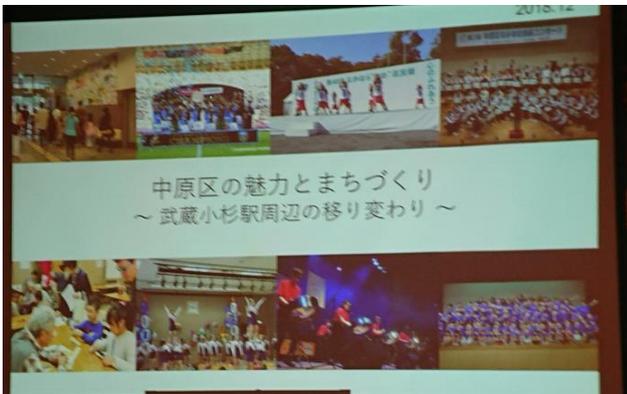
新年あけましておめでとうございます。年末年始何かとお忙しかったと思います。インフルエンザにかかる人が増えていると聞いております。手洗いの徹底など予防についてよろしく願いいたします。

「みんなニコニコ」

大場 秀幸 会員・堤 研司 会員・会田 公雄 会員
若狭 滋則 会員・市川 功一 会員・島田 叔昌 会員
内藤 松雄 会員・田辺 清夫 会員・高瀬 建夫 会員
河合 束 会員・神谷 直 会員・山本 剛 会員
Mr. SUZUKI 会員

ニコニコボックス	本日	18,000 円	累計	312,000 円
記念日ニコニコ	本日	10,000 円	累計	55,000 円

卓 話 中原区副区長 高田智幸 様 「中原区の街づくり」



本日は、中原区の街づくりについてパワーポイントを見ながらお話しさせていただきます。

◎中原区の魅力と街づくり

中原区は中心は小杉です。特に、ここ10年で小杉は変わりました。この移り変わりによって中原区のステータスも変わってきています。

まず、企業スポーツ。川崎市を拠点とする川崎スポーツパートナーとして認定されている企業スポーツが盛んで、全国的に有名なのが川崎フロンターレです。富士通フロンティアーズ、NECレッドロケッツ、川崎ブレイブサンダースなどが活躍し、地元で愛着のある、アイデンティティーとして自分たちのプライドにつながるようなスポーツが盛んに行われ、スポーツの推進及び川崎市のイメージアップを図っています。

中原区は多摩川、等々力緑地等の豊かな自然に恵まれています。今から400年程前に二ヶ領用水、現在の多摩区から幸区までを流れる農業用水路が造られ、現在は自然として残っており散策や憩いの場として親しまれています。文教施設としては川崎市民ミュージアム、とどろきアリーナ、陸上競技場があります。

また日本医科大学武蔵小杉病院、関東労災病院、聖マリアンナ医科大学東横病院、川崎市立井田病院と大きな病院が揃っています。

◎中原区の概要

平成27年国勢調査で川崎市は都心に近く、年齢構成も若い年代が多く、人口密度が狭い割に人数が多い。中原区は川崎市で群を抜いています。川崎市の人口は一昨年、150万人を突破しました。中原区の人口は直近で約25万8千人と爆発的に増え、川崎市同様、年齢構成も若い年代が多いのが特長です。

川崎市は全国政令指定都市の人口密度ランキングで現在7位ですが、近々神戸市を抜いて6位、いずれ福岡市も抜くことになると考えられます。地域が狭い割に人口がどんどん増え、小杉をご覧いただければわかるように、住まいが高層化し上空に人が住むということになってきています。もちろん人口増加率もトップ、若い働き世代、子育て世代の方が増えてきています。

◎住みたい街ランキング

最近に住みたい街ランキング上位に小杉が登場するようになりました。以前の工業都市からタワーマンションを中心とした住み心地の良い街、交通の利便性も良い街ということで人気を博しています。直近のランキングでも6位にランクインしています。

役所的には住みたい街というのは、“恋人にしたい街”みたいなもので、どちらかというと“結婚したい街”“住み続けたい街ランキング”の方が良いと思っています。長く住み続けていただくということが大事だと考えます。住みたい街というのは、そこに遊びに行きたい、ちょっと住んでみたいというような軽い感じもあるので、できることなら小杉に定着していただき、中原区、川崎市のアイデンティティーにそのままどっぷりと浸かっていただいて最後まで楽しく住み続けていただくということが行政的には良い街づくりかと思っています。

◎中原区はどのように移り変わってきたか

昔、家康の御殿があったので小杉御殿町、小泉次大夫の本陣、田中休愚の本陣があったということで小杉陣屋町という名前が付いています。

古い江戸時代の街道沿いだけが街で、あと周りは田畑でした。昭和2年、今の小杉の駅前に南武鉄道線（南武線）のグラウンド前という駅があり、区役所のある所に武蔵小杉という駅があったそうです。

昭和14年、府中街道と東横線が交わる辺りに東横線の工業都市という駅が開業しました。不二サッシや東京機械、NECなどの工場が進出、住宅や商店も増えてきた為です。

市は川崎市の都市構造を分節連鎖都市という表現をしました。東京を中心とした放射状にある路線なり道路が市内を幾つも分断している。そこを繋げるのが南武線だったり、尻手黒川線などです。昔は川崎駅中心でしたが、最近では新百合ヶ丘の方が新都心と呼ばれ、さらに小杉は第3都心、もはや“川崎と言えば小杉”というくらいに最近はなってきたかと思っています。

◎小杉の将来都市構造

街の骨格となる『核』として、交流の核、研究開発とものづくりの核、医療と文教の核、シビックセンター核（行政機関）、緑の核、地域生活核をとういのを掲げています。シビックセンターの機能については、コンパクトシティということで市民生活や文化活動拠点を駅周辺に集まるよう再配置が行われています。

例えば中原区の特徴的なこととしては狭い道がたくさんあります。信号が何メートルも行かないのに、またすぐ信号があるなど交通インフラ等の細かい課題があります。再開発と同時に道を拡げる。民地を少し後退していただき、歩道部分、車道部分、自転車が通れるスペースを拡げ、植栽帯を増やすということで街全体のイメージを明るくしていく。

小杉がこれだけ人気がありたくさんの方が集まり降り降りする。JR 横須賀線の小杉駅ができたことが大きな要因だと思います。成田に直結するなど活動幅が拡がりポテンシャルが高まったということです。反面、朝の通勤が大変なことになっており、駅のホームにすら入れないという現象が起こっています。まだまだ改善が必要であり、ホームドアを設置したい、新しい改札口を作りたいという申し入れをしています。NEC の土地を分けていただき、上りと下りのホームを分けるため、ホームをもう 1 本作るということになっていきます。

小杉から都市へのポテンシャルの高さというのは、東横線、目黒線で大手町迄 35 分だったのですが、JR 横須賀線を使うと東京駅まで 19 分です。格段にスピーディーになりました。東横線も副都心線と繋がり今度は相鉄線も入ってくる。更に人気度が増していくと思われれます。駅の利用度は爆発的に増えており便利な反面、課題も出てきます。綱島街道ができたあかつきには新幹線の下をくぐって改札口を作る。南武線のホームの中を通り JR 横須賀背線のホームに行くよりは早くなると思われれます。ただ綱島街道の工事がまだ数年かかると言われているため実現には時間を要するため、ホームを新設されると同時に改札口を北側に作るということで計画しています。

◎地域包括ケアシステム

人生 100 年時代。今後は 100 年は生きる時代になっていく。そのためどうやって生きていくのか。

東大の後藤先生と一緒に中原区役所は色々な地域包括ケアの取組みを展開しています。

これまで男性であれば 85 歳、女性であれば 90 歳が平均寿命。なぜ長いのか。要介護期間というのがいかに短いのか。ピンコロ、つまり元気で最後までいく。現時点 85 歳ですが、今生きている私たちは 100 歳にまで生きると思われれます。これから生きる若い人たちは更に長く生きる。100 歳ならリタイアしてから 40 年程生きることになります。そのライフサイクルはどうやって設計するのかということを実際に考えていかなくてはいけないと思われれます。

“100 歳まで暮らせる街” 世界中のどの国も経験したことがない人生 100 年時代を日本は世界に先駆けて迎えることとなります。その時に大事なことは何か。衣食住もそれぞれ大事ですが、コミュニティ活動、自分がいい暮らしをしている、元気が、実はそうではなくて多くの人と関わりあったりすることが大事であり、それが地域の中で見守られていくということに繋がります。

なるべく外に出歩き、体を動かす、いろいろな人とおしゃべりをする、人と触れ合うことが、何より介護予防、認知予防に繋がります。趣味がある、スポーツをしている人は健康寿命が長い。社会参加、地域活動に参加している方は何もしていない人に比べると元気です。

社会性がなくなると身だしなみに気を使わなくなり、口腔衛生上も悪く身体機能の低下に繋がり、精神的な心理状態、QOL（クオリティオブライフ）が下がり、生活の質、生命の質が低下します。

区役所としては皆さんの仲間作りや、多くの人と関わりを持ち外に出て元気よく楽しく過ごしていただくということを大事なポイントとし、ご自身で探して何かを見つけていただく。何ができるかということ、皆さんに拡げていきたいと思っています。

皆さんが生き生きと楽しく生きていけるとということが中原区が目指している究極の街づくりではないかと思っています。

駆け足になってしまいましたが、本日はご清聴いただき有難うございました。



1月17日 報告事項

小泉 正博 会長 徳安 久是 幹事

1. 理事会議事録、配付
2. 1月15日 第2グループ 会長・幹事会の報告
3. 横浜東 RAC 例会のご案内
2月16日(土) 13:30-16:00
KGU 関内メディアセンターM803 教室
4. 他クラブ例会臨時変更
 - 川崎 RC
1月31日(木)・2月14日(木) 休会
 - 新川崎 RC
1月30日(水) 休会
2月6日⇒5日(火) 移動例会
11:30 例会点鐘後、IM参加
2月13日(水) 川崎幸 RC との合同例会
川崎日航ホテル 点鐘 18:00
5. 他クラブ会報の回覧
川崎 RC

今後の予定

- ◇1月25日(金) 職場訪問
訪問先：(株)JR東日本テクノハート
TESSEI
集合：13:45 JR 東京駅八重洲北口改札
14:00-16:30 職場訪問
17:00～ 懇親会予定
- ◇2月7日(木) 昼例会
11:00～ 理事会
点鐘 12:30 ホテル精養軒
卓話：新川 尚様 (横浜旭 RC)
- ◇2月14日(木) 研修会
18:00～ 小林会員のお店 1F ピヨピヨ
- ◇2月21日(木) 早朝例会
点鐘 7:30 ホテル精養軒
卓話：川崎商工会議所中小企業振興部部長
(川崎支所長兼務) 中野 雅之氏
「川崎の産業について」(仮称)